



CLUB NEWS

国際ロータリー第2800地区 第5ブロック
山形中央ロータリークラブ
ロータリアンの豊かな創造力・発想力で
新たな一歩を皆で踏み出そう



〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日 12:30~13:30(但し第5週は18:30~) **会場** ホテルメトロポリタン山形

- | | | |
|-----------------|--------------|---------------|
| ■ 会 長 石山 徳昭 | ■ 職業奉仕 斎藤 眞 | ■ 副 幹 事 高橋 恭治 |
| ■ 会長エレクト 玉ノ井憲史 | ■ 社会奉仕 相川 博昭 | ■ 会 計 青柳 紀子 |
| ■ 副 会 長 長谷川 淳 | ■ 青少年奉仕 奥山 宏 | ■ S A A 高橋 恭治 |
| ■ 直前会長 長橋 正人 | ■ 国際奉仕 柴田 修英 | |
| ■ クラブ管理運営 本間 雅之 | ■ 幹 事 佐竹 猛 | |
- 国際ロータリー会長 元ニコー・ジョンズ(カナダ)
第2800地区ガバナー 佐藤 孝子(鶴岡)
第5ブロックガバナー補佐 後藤 卓也(山形伊予川)



**イマジン
ロータリー**



◆日時 / 2022.9.6 12:30 ◆例会場 / ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング / 国歌・奉仕の理想

会長挨拶



皆さんこんにちは。前回のガバナー公式訪問では皆さんのご理解とご協力を頂き、充実した例会になりました。ありがとうございます。佐藤孝子ガバナーの「ロータリーに夢を持って行動しましょう！」の方針を十分理解頂けたと思います。ジェニファー・E・ジョーンズRI会長のRIテーマ「イマジン ロータリー」の本質にも理解を深められたのではないのでしょうか？

今回の例会にお迎えした三人のゲストスピーカーをご紹介します。私達山形中央ロータリークラブが世話クラブの一員となっている山形ローターアクトクラブより、2020~21年度会長のサインバル・ハンガイバルさん、2021~22年度会長のアナー・ガリドさん、そして2022~23年度の新会長になられたイ・セジョンさんです。セジョンさんは、現在山形北ロータリークラブの現RI2800地区ガバナーエレクトの伊藤三之さんがカウンセラーとなられている米山奨学生でもあります。ご承知の方もおられると思いますが、ハンガイバルさんとガリドさんは母国のモンゴルへ間もなく帰国され、母国でお仕事に付かれることが決定しています。お二人には今後ロータリーファミリーとして山形をはじめ日本と母国モンゴルの懸け橋となって活躍されることをご期待申し上げます。

9月1日は1960年に「政府・地方公共団体や広く国民に防災の意識を深め、心構えを準備する、防災啓発デー」、防災の日として制定されました。ちなみに1960年は私の生まれ年でもあります。長谷川幸司君も一緒ですが…なぜ9月1日になったのか？ご存じと思いますが大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災から制定されました。関東大震災の被害は建物倒壊に及ばず、かけ崩れ山津波等の土砂災害、沿岸部での津波被害、正午近くに発したため台所の裸火が火元となり、接近していた台風からの強風にも煽られ、大規模な延焼火災の火災被害等により、実に10万人を超えています。被害総額は直接的な損失だけで55億~100億円以上とも言われ、当時の国家予算の4~7倍の途方もない額だったと推測されます。

この9月1日の前後の頃は、台風の襲来が多いとされる二百十日にあたり「災害への備えを怠らないように」と戒めも込め、制定されたことを忘れてはいけません。私が職業としている建築設計や建設

関連の分野でも先日、全国の行政機関や建築関連団体を含めた大きな模擬訓練を実施しました。災害発生後の時系列に合せた初動体制の確認や全国への情報発信並びに応急危険度判定等の訓練です。今年には山梨県内に於いて大規模な地震が発生した想定で、県内では、応急危険度判定士による「応急危険度判定」に向けた判定士確保の伝達訓練が主となりました。訓練は毎年行われ、昨年は、山形県内に於いて大規模地震の発生を想定し実施しました。その時も初動体制の確認・全国へ情報発信はもちろんの事、被災県として、周辺自治体へ応援要請や実際に応急危険度判定士による解体予定の建物を利用して「応急危険度判定模擬訓練」を実施しました。「応急危険度判定」とは、専門家が罹災した建物を目視や簡単な計測等により被害度合いを確認し、発災後の余震等における建物の倒壊や、外壁・ガラスなどの落下などによる二次災害を防ぐことを目的として、「危険」「要注意」「調査済み」の三段階に区分し、調査後に「危険」は赤色、「要注意」は黄色、「調査済み」は緑色の判定結果を張り出します。あくまでも当面の使用の可否についての二次災害を防ぐことが目的ですので、迅速に実施することが求められます。過去の発災時をみると、広範囲に建物被害が多数発生し、被災地域の判定士のみでは手が回らず、全国から判定士が派遣され調査をしています。発災から3~4日程度で全国へ応援要請があり、その後約2週間程度の間概ね被災した建物の判定が行われました。被災から2~3週間程経過する頃から保険の手続きや行政関係の各種手続きのための罹災証明を発行する等の被災度区分判定等を別に調査することになります。地震発生時に全国からの応援体制の仕組みづくりがされていますが、実情は台風被害等は民間を含めた大規模な応援体制などは未だ確立しておらず、多くの自然災害が発生しても手をこまねいている状態ではないでしょうか？

ロータリークラブには互いに手を取り合う素晴らしい習慣があります。昨年はウクライナの避難民へ対応が、地区を上げ、全世界のロータリアンがこえた事態でしたが、私たちの地区内で今年大きな水害が発生しました。例会終了後理事会にて対応を協議しますが、ロータリアンの友情と地域を愛する心は皆同じと思いますので、理事会での決定内容を改めてご案内申し上げた際には、ぜひご理解とご協力をこの場をお借りしてお願い申し上げます。本日もロータリーを楽しみましょう。

本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	37名	—	25名	—
修正出席				
他クラブでメイクアップされた会員				



2800地区 山形ローターアクト 新旧会長挨拶

2022-23 会長 イ・セジョン氏

2021-22 会長 アナーガリド氏

2020-21 会長 サインバヤル・ハンガイ・バヤル氏

皆さん、こんにちは。貴重な場でお話をする機会をくださってありがとうございます。山形ローターアクトの今年度会長を務めさせて頂いているイセジョンと申します。

私は、米山奨学生であり、ローターアクトの会員でもあります。二つの活動を通じて、ロータリーの究極の目標は様々な人に出会って、仲間を作っていくことではないかと思えます。仲間になるためには相手と私の間に期待と失望、助け合いが必要だと思います。本日は、私が日本での生活を通じて、様々な人に出会い、感じたことを話したいと思います。中高生の時、年に1度は日本に来て、観光をしたり卒業展示会に行ったりしていました。その時出会った日本の人は、言葉は通じなくても私が困っている時に助けてくれたりし、皆優しく完璧な人たちに見えました。特に記憶に残っているのは、私と母と妹3人で山形に来る途中、仙台駅周辺で道を迷っていたら、私たちのカバンを持って道を教えてくれたとても心優しい方が記憶に残っています。そのような期待を抱いて、大学1年生、日本にきました。

日本に来て理想と現実の違いを感じたできごととして2つが記憶に残っています。一つ目は、大学1年生、同期の友達と5人程度でチームワークをした時、チームリーダーが私や他のメンバーの意見は聞きもせず、自分の意見だけ押し付けていたことです。普通の勧告の友達だと考えたらがっかりすることもなく、そんなこともあるねと思って終わることだったと思いますが、当時の私において日本人のイメージは優しく利他的な人だったので、その時初めて違和感を感じました。次はロータリー米山記念奨学金関係で大学の授業がミスをしたことです。私は現在2022年の4月から米山奨学生になっていますが、実は2020年に1回受かり、2021年から奨

学金を受ける予定でした。しかし、大学の確認ミスで奨学金が取り消され、授業の担当者とは大きくトラブルがありました。そのできごと、人間ならだれでもミスはするね、程度で考えていれば特にストレスはなかったと思いますが、理想が高かった分、現実には大きく違和感がありました。

しかし、グループワークで意見交換が上手く行かずトラブルになった友達は、その後仲直りをして、今になっては一緒に卒業研究を進めつつ、アドバイスをし合う心強い相手になりました。前期の最終発表の前々日、あまりにも緊張をしてものごとを進められなくなった私に慰めの言葉を言い続けてくれたことは今だに感動しています。大学の授業の方は、トラブルがあった後、人前を飾らず悪いこともよいことも本音で話すことができるようになり、私が奨学金で悩まないまでサポートをしてくれたり、私がコロナウイルスにかかって韓国からの入国が遅れた時も素早く対応してくれました。それ以外にも多くの期待による失望があり、助け合いがあることで、今は国を超えてた人の理解が少しはできるようになった気がします。日本に来て間もない時、日本人の人に対する期待は大きかったですが、私が日本と馴染んでいるような感覚はなく、寂しいと思っていました。しかし、多くのトラブルを経験し、助け、助けてもらいつつ、今はきちんと日本に、日本人に馴染んでいるような気がします。

ローターアクトの活動も、私はまだ未熟なせいで、会員の方やロータリアンの方に迷惑をかけたり失望させたりするかもしれません。しかし、未熟な分頑張って成長し、私も誰かを助けられる人になり、仲間だと思える人を増やし、今までもらってきた、そして今からもらう多くの助けに恩返しをしたいです。

これからもよろしくお願ひします。ありがとうございます。



神保綾／ロータリーアクトのお三方、ありがとうございました。お二人はウランバトルでの活躍を祈念しています。イさんも引き続きよろしくお願ひします。アバスクンいってらっしゃい！待ってます。

佐藤登美子／ガリドさん、ハンガリさん、モンゴルでも明るくがんばって下さい。

金子昌弘／誕生日を祝っていただきありがとうございます。ローターアクトでハンガイ・ガリドが大変お

世話になり重ねてお礼申し上げます。

佐竹猛／山形ローターアクトより前会長のサインバヤル・ハンガイバヤルさん、アナー・ガリドさん、そして新会長イ・ヤジョンさん本日は卓話をいただきありがとうございました。

石山徳昭／山形ローターアクトの3人の卓話に感謝し、ハンガイ君、ガリド君、帰国後も山形を忘れず、セジュンさんこれからもよろしくお願ひします。



9月 会員誕生・創立企業日

誕生日
金子昌弘 丹野秀樹 柴田修英